

# 2025 謹賀新年



旧年中は格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。  
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

池田記念美術館職員一同

池田記念美術館

常設展示 スポーツ文化展示室・小泉八雲文学資料室

## イケビふれあい通信

2025 新春号

No.118

### ◆児童生徒展とベストショット展

新年最初の展示会は毎年恒例の「南魚沼郡市児童生徒美術展」となります。南魚沼市と湯沢町の子どもの作品約400点を展示します。当館では子ども達の作品を展示する機会も多くなりましたが、いつ見ても豊かな感性に新鮮な感動を覚え、それらを育てる教育に取り組むことも美術館の役割だと思えます。期間中は「古本市」や「雪見展」など大人も子どもも楽しめるイベントもありますし、児童生徒展の会期中は入館料が無料となりますので、この機会に「美術館はちよつと敷居が高く」という方にもぜひご来館いただきたいです。

その後、展示入れ替えの臨時休館を挟んで1月25日(土)からは「魚沼ベストショット展14」を開催いたします。魚沼をテーマにした写真展で、魚沼の風景や人、文化の魅力が詰まった写真が展示されます。最近はずまートフォンを常時持ち歩くようになり、日常で気軽に写真を撮るようになりました。それも

第69回南魚沼郡市児童生徒美術展

2025年 1月6日(日)～1月21日(日)

池田記念美術館

楽しいですが、プロの撮った作品はまた別の感動があります。魚沼の魅力が詰まった写真をぜひ美術館で鑑賞してみてください。

(広田かおり)

### ◆新年のイケビ

旧年中はお世話になりました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、新年のイケビと言えば、恒例となりました雪見展&一箱古本市。昨年に引き続き、対面販売を12日(日)・13日(月・祝)二日間開催し、14日(火)から19日(日)まで無人での販売を行います。一箱古本市は、早くから新年の開館6日からの開催となります。ほっこりする手仕事の作品と個性豊かな古本の出会いをお楽しみください。

期間中は南魚沼郡市児童生徒美術展の開催中になり、入館無料でご覧いただけます。ぜひ、ご家族皆さままで遊びに来てください。

また、真冬も元気に文化講座を開講します。年明けすぐに、美文字、エアロヨガ講座、そして、昨年から新しく開講したタロット占い講座になります。ベースボール・マガジン社と連携し、地元の書家、スポーツインストラクター、占い師の方を講師にお迎えし、毎回楽しく開催しています。

本年も様々な企画展、イベント等を計画して、皆さまのご来館を心よりお待ちしております。(山口加奈子)

HYBRID YUKIMI TEN 一箱

池田記念美術館

2025年1月12日(日) 9:30-17:00

1月13日(月・祝) 9:30-15:00

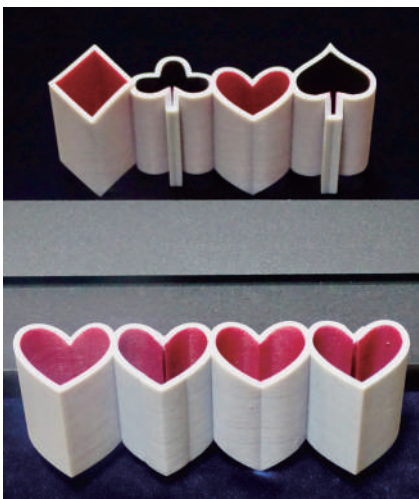
2025年1月14日(火)～1月19日(日) 9:30-17:00(最終日は15:00まで)

### ◆巳年を迎えて

この冬は大雪になるとの予想に反して、いまのところ、美術館の周りにはまだ土の肌が目立ち、池にはカモの群れが遊んでいます。年を重ねるごとに、あつという間に一年が過ぎ去っていきます。芭蕉に倣って、春になったら白河の関を越えて旅に出たいと思いつながら、いつも実現しないのが慣わしで、巳年も何かと忙しくなりそうな予感がします。

これまで毎年開催してきた「八色の森の美術展」は当初の予定通り8回で無事終了しました。出前授業や哲学対話との運動によって新たな美術館像を模索してきましたが、よりレベルアップした第II期の実現に向けて、いま企画を練っているところです。また、高校生の探究活動を支援・連携して秋に実現した美術展「アート試食会」も次を目指して前進します。学校現場や地域と「結」の精神でつながる美術館を創造したいと思えます。

全国良寛会の南魚沼大会が6月28日に当市で開催され、書家の寺本小鳳さんが記念講話として良寛の魅力について語ってくださいました。当館では協賛事業として、カナダでも書を教えている寺本さんと一緒に書道展を企画します。ご期待ください。(高橋良一)



冬季特別展示「錯覚展」は1月25日から始まります。右の写真は変身立体の「気まぐれハート」です。

## ■第69回 南魚沼都市児童生徒美術展

◎1階企画展示室、多目的ホール ◎期間：1月6日(月)～1月21日(火) ※最終日15時終了  
南魚沼市及び湯沢町の児童生徒の作品約400点と教職員の作品を展示。会期中は全館無料です。  
主催：南魚沼都市教育振興会 図工美術部

## ■雪見展(1月12日～19日) ■一箱古本市(1月6日～19日)

◎エントランスホールほか ◎13日と19日は15時終了

真冬のクラフトマーケット「雪見展」と「一箱古本市」を今年も開催します。「一箱古本市」は6日スタート。12日と13日の「雪見展」は対面販売でカフェや地元グルメも楽しめます。

**1月12日～13日** 対面販売(たこ焼き・カレー・おにぎり・ピザなどの移動販売車、館内ではパン・焼き菓子・惣菜・コーヒーなどの飲食コーナー、小物やアクセサリなどのクラフトコーナー、リラクゼーションコーナーなど、合計50店舗以上)と古本市

**1月14日～19日** 委託販売(クラフト関係の店舗、約30店が出品します)と古本市

## ■魚沼ベストショット展 Part 14

◎1階企画展示室、2階展示室I ◎期間：1月25日(土)～3月9日(日) ※最終日15時終了

県内外の出展者が美しい風景の宝庫である魚沼に魅せられて撮影した自慢のベストショットを発表。県展や市展などの入選者も多く、年々レベルアップ。今年で14回目の開催です。

### 【関連イベント】

#### ■1月25日(土)

14:00～15:00 出展者による作品解説会(展示室)

#### ■2月上旬(期日は美術館までお問合せください)

14:00～15:00 出展者による作品解説会(展示室)

## ■【冬季特別展示】第8回 錯覚展2025—杉原教授の不思議な世界—

◎1階多目的ホール ◎期間：1月25日(土)～4月5日(土)

※展示替えのため臨時休館：3月10日～14日

東大名誉教授、明治大学研究特別教授で、世界中の研究者が覇を競うベスト錯覚コンテストで何度も優勝実績を持つ、錯視研究の第一人者、杉原厚吉先生が制作した作品を展示します。今回で8回目の開催となる、イケビの名物展覧会です。杉原教授は2024年の第108回二科展彫刻部門で3年連続の入選を果たしました。その作品も紹介します。

### 【関連イベント】

#### ■3月9日(日) 予定

9:00～15:00 「雪の錯覚すべり台」大公開! 一日限り!

会場：八海山麓スキー場(南魚沼市荒金)

八海山麓スキー場の冬季イベント「ホワイトカーニバル」に協賛して、今年も巨大な「雪の錯覚すべり台」をお披露目します。昨年は少雪のために制作できず、残念な気持ちになりましたが、今年は再挑戦です。地元ボランティアの協力で制作します。どんな形になるかは当日までのお楽しみ! 高さ9mほどの見晴台から見下ろすと、なんと、ソリが斜面をのぼっていくように見える驚きのすべり台です。えっ、そんなことあり?

■助成：内田エネルギー科学振興財団

■問合せ先：八海山麓スキー場

電話：025-779-3103

【冬季開館時間の変更】

9:30～17:00

期間：3月31日まで

(4月1日から9:00開館)

1月6日～1月21日

イケビは全館無料!

【1月、2月、3月の休館日】

【1月】

1月1日～5日、8日、15日、22日～24日、29日

【2月】

2月5日、12日、19日、26日

【3月】

3月5日、10日～14日、19日、26日

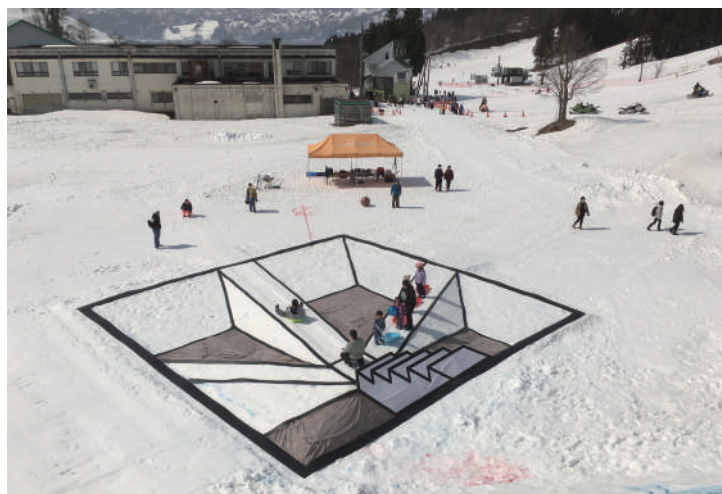
ベストショット展(特別コーナー)

My Favorite Things

(私のお気に入り)

NHK朝ドラ「ばけばけ」

今秋放映のNHKの連続テレビ小説「ばけばけ」は小泉八雲の妻セツをモデルにした物語です。ヒロインを演じるのは女優の高石あかり。現在、松江の小泉八雲記念館で開催中の小泉セツ企画展には当館所蔵の関係資料も多数展示されています。HPも充実。ハーンの妻として生きたセツの生涯など役立つ情報満載です。



2023年3月制作の「雪の錯覚すべり台」

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)  
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815  
【冬季開館時間】9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)  
【休館日】水曜日(祝日の場合は翌日)  
【入館料】一般500円(各種割引あり、高校生以下無料)

アクセス  
上越新幹線JR浦佐駅東口より約1km、徒歩15分  
関越自動車道大和スマートICより車3分  
六日町ICより車15分、魚沼ICより車10分  
【ホームページ】<http://www.ikedart.jp/>

